

自主・協同・努力・友愛



平成29年5月23日
《学校便り5月号》
枕崎市立桜山中学校

鐘楼

「決意の5月」

校長 富田 純一

慌ただしい4月があっという間に過ぎ去り、若葉かおる5月に入った。5月1日にはPTA総会が開催された。昨年度の役員さん方に感謝するとともに、今年度の役員の方々の意気込みに大きな安心感を抱いた。その夜は宝寿庵公民館で歓迎会が開催され、真心のこもったもてなしを受けた。もてなし料理は、昨年度枕崎ライオンズクラブかつおレシビコンテストで入賞した2人の生徒の料理（今村侑華さん作「かつおのカップ焼き」（なだ万賞）と佐藤こころさん作「枕崎産なまり節を使った炊き込みご飯」）を再現したものや地元のサツマイモ、はらがわ、そしてその日に摘んだ一番茶。心がほっこりと幸せな気持ちになった。また、体を張った歓迎の舞も披露された。感謝。桜山中学校のために、全力を尽くそうと固く決意した。（初心忘るべからず。）

さて、5月はどの学年の生徒も大きな体験学習が実施された。集団宿泊学習、修学旅行、職場体験学習。どの学年もしっかりとその目的を果たすことができた。それぞれの活動の中で、生徒は時には独りで、時には集団で、どの判断や行動が、その場面で最適であるかを考え、「生きる力」を身に付けていく。普段なかなかできないことが、このような機会をとおして身に付き、大人へと成長していく。桜山中学校の生徒も、大きな体験活動を経て、それぞれ成長しているものと確信している。

私自身は4月末に木場集落の川野さんの茶畑で生徒とともに初めての「茶摘み」経験をした。「一芯三葉」という言葉も知り、つやつやとした新芽の茶葉を黙々と摘んだ。日頃飲んでいるお茶をこのようにして収穫しているとは、大人の私でさえ、何だか心ウキウキ、新鮮な思いを抱いた。しかも、後日、製品になったお茶をいただいた際には、感謝の気持ちでいっぱいになった。生徒もきっと何かしら感じるものがあったであろう。

また、5月21日には、PTAの奉仕作業が実施された。学校内外が隅々まで整美され、素晴らしい教育環境にさせていただいた。加えて、生徒への支援を募るアルミ缶収集場所が設置されていた。何という機動力。同じ日に私は第35回枕崎市「少年の船」に参加させていただいた。122年前の海難事故についてずっと語り継ぎ、「困っている人には手をさしのべる」教育が脈々と子どもたちに受け継がれていることに感銘を受けた。本校から参加した吹奏楽部は日頃の練習の成果を披露し、黒島の方々に喜んでいただいた。同じく参加した女子バレー部の生徒も積極的に交流を図っていた。行き帰りの船中も含め、今後に生きる体験活動になった。

多くの方々に感謝しつつ、これから桜山中学校及び枕崎市の教育に貢献していくことを決意することでした。

【6月の生活目標】

- 作業をしっかりとって、校内の美化に努めよう
- ・ 作業開始時間を守り、時間いっぱい取り組もう
- ・ 後かたづけをしっかりと、作業用具を揃えよう
- ・ 設営や掲示物、学級園を美しくしよう



【6月の保健安全目標】

- (保健)
- ・ 口の中の健康について考えよう



(安全)

- ・ 校内での過ごし方に気をつけよう



5月の行事から

5月は学校・PTA関係ともに行事の多い月です。いくつか紹介します。

◎ PTA関係

○ PTA総会【5月1日(月)】

委任状9通を含み87%という会員の皆さんの参加を得て、今年度の活動の承認がなされました。今年度は次の方々が役員を務めます。会員の皆様のご協力をお願いします。

PTA 会長	佐藤正秀	PTA 副会長	永江 猛	中村 陽子
書記	朝野 由也	会計	橋口かおり	田邊真理子

同日、PTA歓迎会が開かれました。今年度は1年生の生徒2人がつくった「かつお」のレシピ(2月に枕崎ライオンズクラブ主催の小学校6年生を対象に募集)で、転入職員をもてなしました。また、余興も行われ、参加者全員が「笑い」と「楽しさ」を共有することでした。開催にあたり、御協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

○ PTA臨時理事会【5月11日(木)】

学校の教育のための経費を生み出す方法として、アルミ缶の回収について理事会の皆さんが臨時に集まり、回収の方法や広報活動について話し合っていました。毎月の定例理事会では、学校の状況を説明すると共に行事の反省、計画等を確認し合っています。

○ 奉仕作業【5月21日(日)】



学校には緑が多く、手入れ・維持に、奉仕作業は欠かせないものになっています。例年、5月と8月には全PTAの戸数の皆様の協力を得て、草払いを中心に作業を行っています。また、この時、内鍋清掃センターへの搬出に茅野産業さんの協力をいただいています。皆様の協力により学校は大変きれいになりました。誠にありがとうございました。

◎ 学校行事関係



○ 1年集団宿泊学習【5月15～16日(月～火)】

一泊二日の集団宿泊学習を南薩少年自然の家で実施しました。キャンプでの実施でしたので、炊飯作業に追われました。キャンプファイヤーを、桜山小学校、南指宿中学校と一緒に行いました。それぞれが炎を心静かに見つめながら、日頃の生活を思い起こし、また、感謝の思いを抱いたことでしょう。

○ 2年修学旅行【5月15日～17日(月～水)】

旅行に向けて、修学旅行実行委員会の委員達は、有意義な旅行になるように、準備を進めていました。また、自主研修に向けて下調べを班毎に行い、まとめたものをしおりに綴っていました。平和集会のための鶴づくりも全員で分担しあい、作り上げました。解団式では、旅行の充実を実感させる生徒代表の言葉や姿がみられました。関わりのあった方々への感謝とお礼の言葉がしっかりと述べられました。

○ 3年職場体験学習

【5月15日～17日(月～水)】

市内の14事業所で、3日間の職場体験学習を実施しました。計画は2年生時から始めました。事前にそれぞれが各事業所と連絡を取り、直前には訪問して、業務内容等の確認をしました。業種により始業や終業の時刻に差がありましたが、懸命な取組がなされていたようです。まとめを行い、小学生に向けて発表もします。

◎ お茶の味はいかがでしたか？

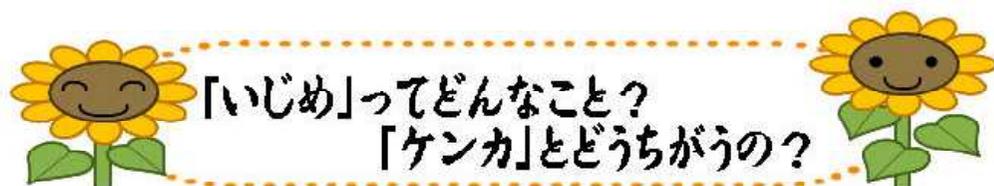
4月28日、川野紀文さんの茶畑で茶摘み体験学習を行いました。その後、製茶してパックづめにしたものを、川野さんが学校に届けてくださいました。83名分の生徒用を準備してくださったのです。それぞれの家庭で味わっていただいたことと思います。3年生がお礼を書きましたので、お届けすることでした。その一文に次のようなことが書かれていました。

先日はお茶摘み体験をさせていただき、ありがとうございました。印象に残っていることは、お茶の葉を食べたことです。従業員の人に食べてもいいと言われたので、食べてみるとお茶の味がしました。とてもおいしかったです。

お茶をいただきました。ありがとうございます。私は残念ながら参加できなかったのですが、クラスメイトや後輩から楽しかった！と聞きました。私も参加できればよかったのに！と思います。いただいたお茶はとてもおいしかったです。

6月の行事

- 1日(木) 生徒朝会、耳鼻科検診(14:00～)、ALT来校
- 2日(金) 高校説明会(3～6校時)
- 5日(月) スクールカウンセラー来校
- 6日(火) 市人権・同和教育基礎講座(会場校)
- 8日(木) 全校朝会(中体連激励会)
- 9日(金) 歯科検診2年(14:00～)、特別支援学級合同学習会ALT来校
- 10日(土) 校内弁論大会、桜咲タイム
体育後援会理事会及び総会
- 12日(月) 租税教室
- 13日(火) 地区総体(～15 サッカー、野球、卓球、女子バレー、女子ソフトテニス、卓球、)
- 15日(木) 表彰朝会、地区総体予備日
- 16日(金) 市民あいさつ運動の日、小中合同あいさつ運動
小中連携ノーマディアデー(～22日)
- 18日(日) 桜咲くカップ(小中合同)バレーボール大会
- 19日(月) 市教委学校訪問、ALT来校
- 21日(水) 期末テスト(～23日)
- 22日(木) 学級専門委員会
- 23日(金) 避難訓練、学校専門委員会
- 25日(日) 日曜参観(学年・学級PTA、学保健委員会)
- 26日(月) 振り替え休日
- 27日(火) 学校自由参観週間(～30日)、職員会議
- 29日(木) 生徒朝会
- 30日(金) 学級専門委員会、体育大会準備



「いじめ」ってどんなこと？ 「ケンカ」とどうちがうの？

ケンカは、ふたりの力関係がほぼ同じ。どっちが勝つかわからない。
勝ち負けがはっきりしたとき、ケンカは終わる。ケンカは長く続かない。
ケンカはルールがある。いじめにはルールがない。

動物（犬やライオン）は、お腹を相手に見せたら「まいった！」のサイン、
それ以上、攻撃しないんだ。ルールがちゃんとあるんだ。

いじめは、力関係が一方的！
ほかの人に対して

- ・陰口やいやな悪口を言ったり、からかったりする
- ・無視をしたり仲間はずれにする
- ・ただいたり、けったりする
- ・おどしたりする
- ・使いばしり（バシリ）をさせる
- ・プロレスごっこなどと言ひ技をかける
- ・その人がみんなからきられるようなうわさをながす
- ・紙などにひどいことを書いてわたす
- ・その人の持ち物にひどいことを書いたりする
- ・靴など物をかくす
- ・筆箱などの持ち物をこわす

- ・お金をおどしとる
- ・ひどくたたく、なぐる

これは「いじめ」ではなく 少年犯罪です

「いじめ」は「安心して学び遊ぶ」という人権をうばう。
おなじように私たちは「安心して学び遊ぶ」権利をもっています。

自分を守るために、ともだちを守るために、
人に相談することは、つけぐちではありません。
「いじめられる子もわるい」という考えは「まちがい」です
「いじめられる子もわるい」という考えは、
「かぎをかけてないから、どろぼうにはいる」という考えとおなじです。

「いじめた」人はすぐ忘れても「いじめられた」人は一生忘れない
「いじめ」られた場面をとつぜん思い出したり、わるい夢にうなされたり、
ここに傷を残すことがあります。

いじめー「自分がされたらどう思う？」しっかり考えてみよう
心の傷を治す薬は、あたたかい人の心です

- 1 登下校時に、傘をさす機会が多くなります。前方をよく注意し、交通事故に遭わないよう気をつけよう。
- 2 側溝や大雨でがけ崩れが予想されるような危険な場所は、雨上がりでも気をつけよう。
- 3 梅雨時の食中毒(〇-157等)の予防に努めよう。

梅雨に入り、梅雨前線の活動が活発になると、川の増水やがけ崩れなど、雨による災害や事故が心配されます。毎日の天気予報を参考に次のことに気をつけ、安全確保に十分配慮しましょう。

